

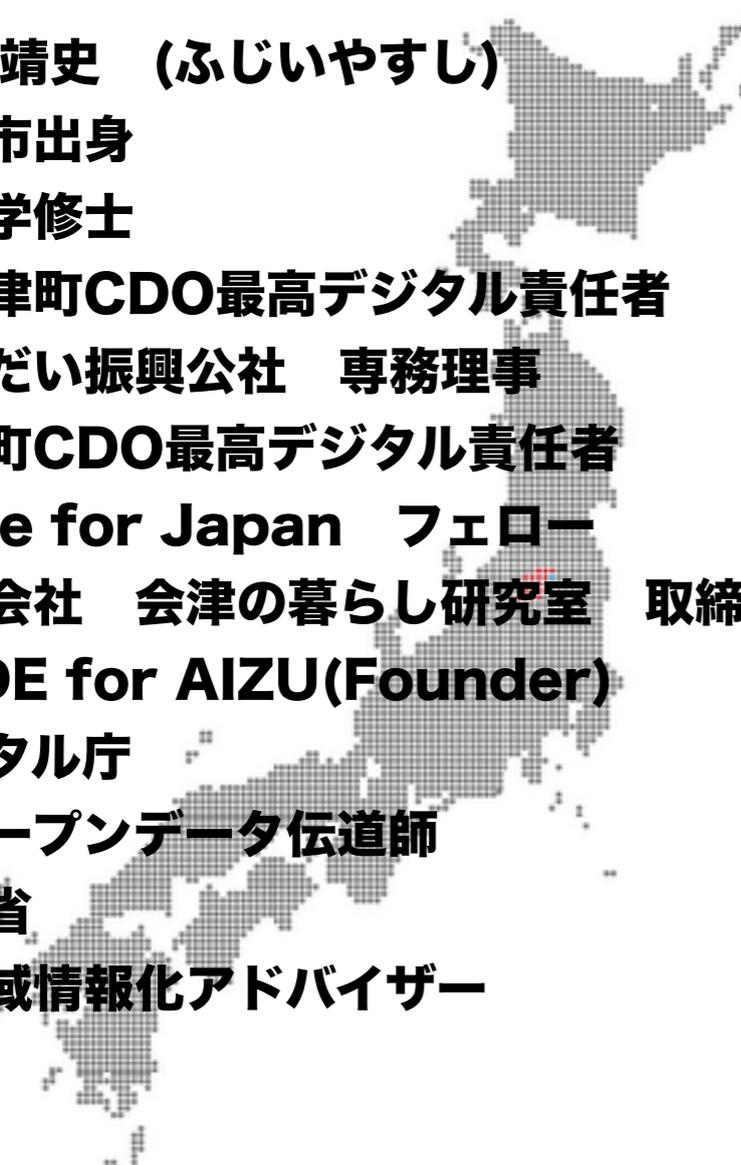
高齢化率50%をこえる町でのDX



Introduction



藤井 靖史 (ふじいやすし)
 京都市出身
 経営学修士
 西会津町CDO最高デジタル責任者
 ばんだい振興公社 専務理事
 柳津町CDO最高デジタル責任者
 Code for Japan フェロー
 株式会社 会津の暮らし研究室 取締役
 CODE for AIZU(Founder)
 デジタル庁
 オープンデータ伝道師
 総務省
 地域情報化アドバイザー
 他



Hitachi Electronics Services Co.,Ltd.



Apple Computer, Inc.



Cellgraphics Inc. (in Calgary)



PingPongProductions Inc.



KLab Inc.

2013.4



Our family moved to Aizuwakamatsu



The University of Aizu



Nishiaizu Town



スマートシティを目指したことがないのに、全領域を網羅
(今回もDXを目的とはしていません)

会津の暮らし研究室
Aizu Lifestyle Design Studio



空き家テラス
楽天技術研究所と新しい購買体験づくり
Panasonicとウェルビーイング研究



日産との取り組み

地域産業

Smart Living



デジタル通貨、地域通貨
経済のログ解析
カンボジア中央銀行

Smart Energy

Smart Economy



Smart Learning



Smart Mobility



エビデンスを用いた教育
GIGAスクール、寺子屋Hana

会津バスでのデータ活用
AIオンデマンドバス

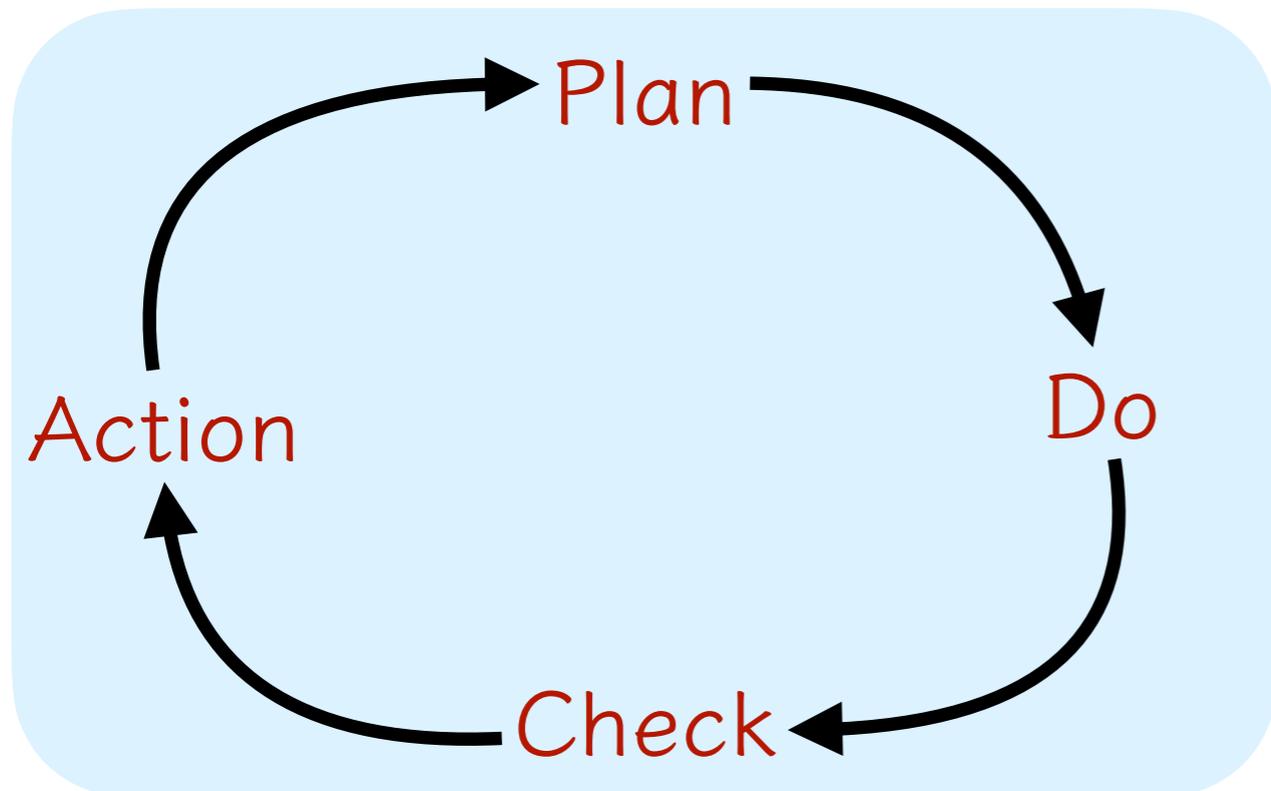
Smart Governance

内閣官房オープンデータ伝道師
総務省地域情報化アドバイザー
ディシディム 新しい民主主義
広域DX





仕事の回し方の変化



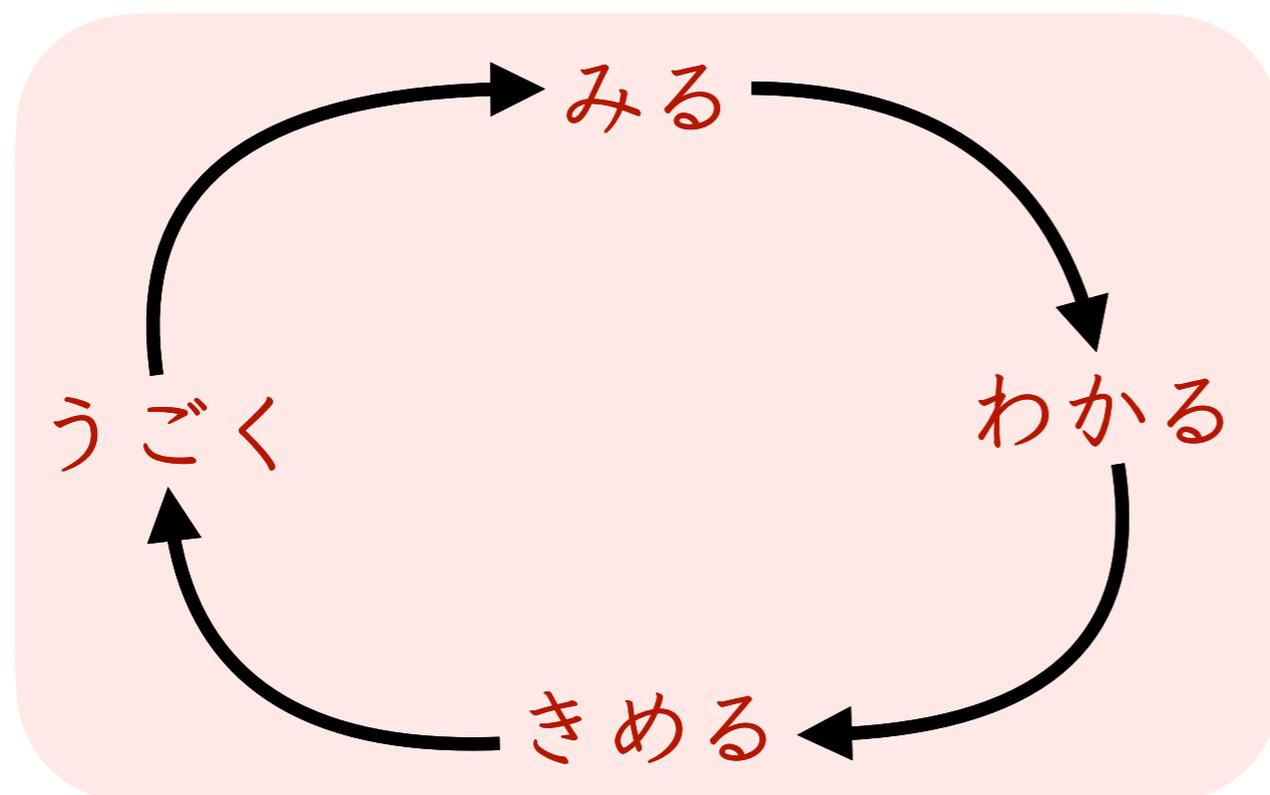
PDCAの弊害

状況が変わりやすい状況でPLANが無意味
先が見えていた時代のサイクル



OODA(ウーダ) ループ

- みる** **Observe** 観察 相手をよく観察し
- わかる** **Orient** 状況判断 方向付けを行い
- きめる** **Decide** 決心 まずは決める
- うごく** **Action** 行動する 手を動かす





米軍の変化

うごく
 データをとる
 (強行偵察)

みる
 地域に出る
 町を観察する
 データをみる

OODA(ウーダ) ループ

- Observe** **みる** 観察 相手をよく観察し
- Orient** **わかる** 状況判断 方向付けを行い
- Decide** **きめる** 決心 まずは決める
- Action** **うごく** 行動する 手を動かす

高速回転

きめる
 リスクをとる
 覚悟

わかる
 地域の課題がわかる
 リスクがわかる
 町の状態がわかる
 データから読み解く



Observe **みる** Orient **わかる**

デジタルよろず相談室、デジタル教室



様々な方との対話から本来の課題を探る
ユーザー視点を得ることが大事

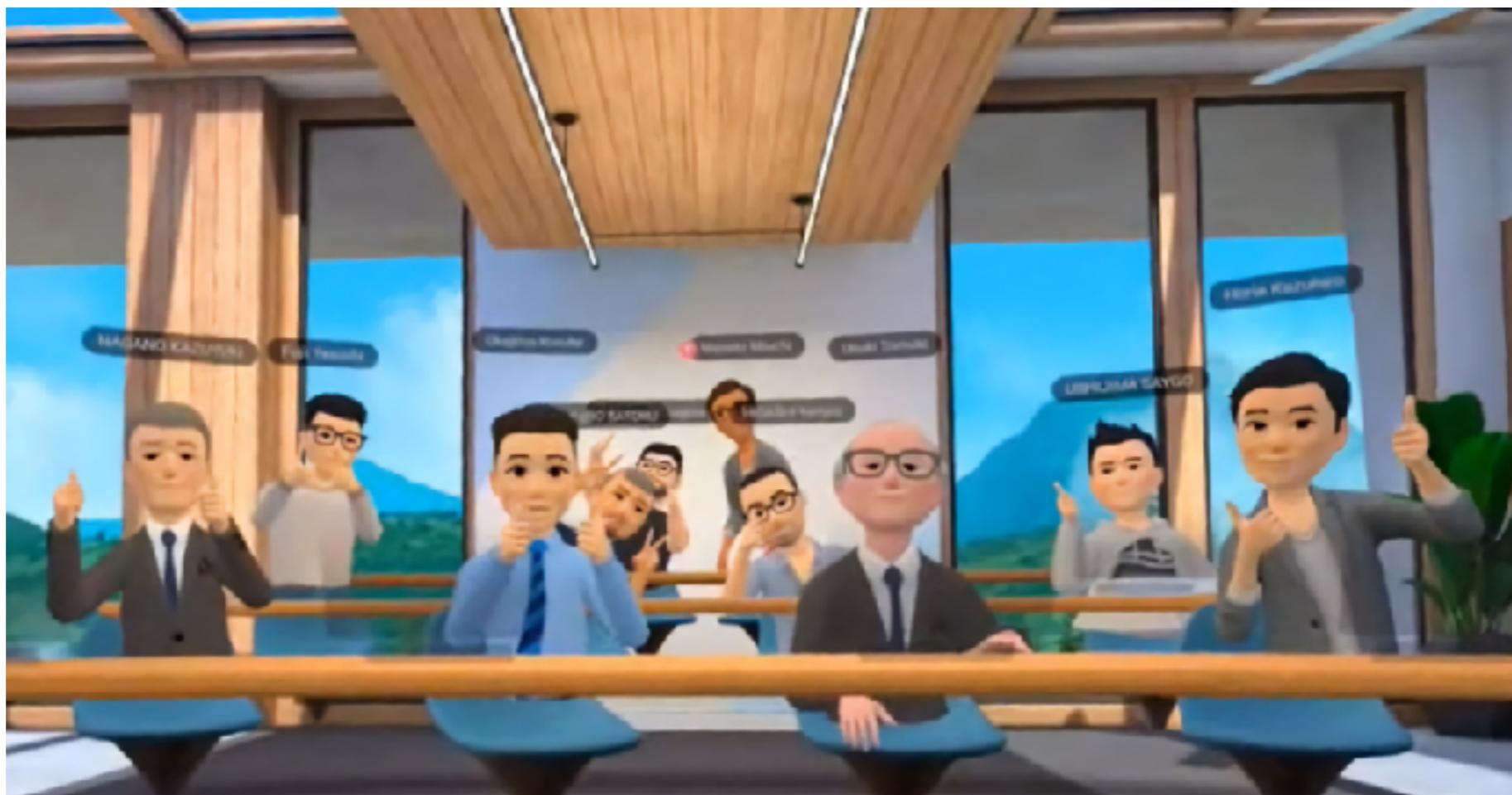
業務量調査も Observe **みる** Orient **わかる**

余談：対話から思うこと

- **単身世帯は交渉力が弱くなる**
電話代、電気代、ウイルス対策ソフト等

- ▶ 地域での実践 その2
Web2.0、15年の差を埋めれるか？

Web3的なこともしています



デジタル地域おこし協力隊→ブロックチェーンアーキテクト
自律分散型組織 (DAO)→會津価値創造フォーラム



Web 2.0 (2005年)

旧来は情報の送り手と受け手が固定され送り手から受け手への一方的な流れであった状態が、送り手と受け手が流動化し誰もがウェブサイトを通して、自由に情報を発信できるように変化したウェブの利用状態のことである

■ユーザー参加型

ユーザーの手によって自由に情報の分類・配置を行なうことができます。

※主な例、写真共有サイト、動画共有サイト

■双方向性

一方方向の情報発信ではなく、動的・双方向的な技術を用いる

※主な例、GoogleMap、Wikipedia

■声の小さなユーザーのニーズに応える、ロングテール

声の大きな20%だけではなく、ニッチな80%の要望に応える

※主な例、Amazon

■オープンな技術で接続が容易

だれでもが使いやすいように公開され、接続が容易

※主な例、オープンソース、オープンデータ

■非同期型

リアルタイムのやりとりではなく、お互いの時間があるタイミングで情報交換を行う

※主な例、チャットツール、SNS



Web 2.0 (2005年)

旧来は情報の送り手と受け手が固定され送り手から受け手への一方的な流れであった状態が、送り手と受け手が流動化し誰もがウェブサイトを通して、自由に情報を発信できるように変化したウェブの利用状態のことである

■ユーザー参加型

ユーザーの手によって自由に情報の分類・配置を行なうことができます。

※主な例、写真共有サイト、動画共有サイト

■双方向性

一方方向の情報発信ではなく、動的・双方向的な技術を用いる

※主な例、GoogleMap、Wikipedia

■声の小さなユーザーのニーズに応える、ロングテール

声の大きな20%だけでなく、ニッチな80%の要望に応える

※主な例、Amazon

■オープンな技術で接続が容易

だれでもが使いやすいように公開され、接続が容易

※主な例、オープンソース、オープンデータ

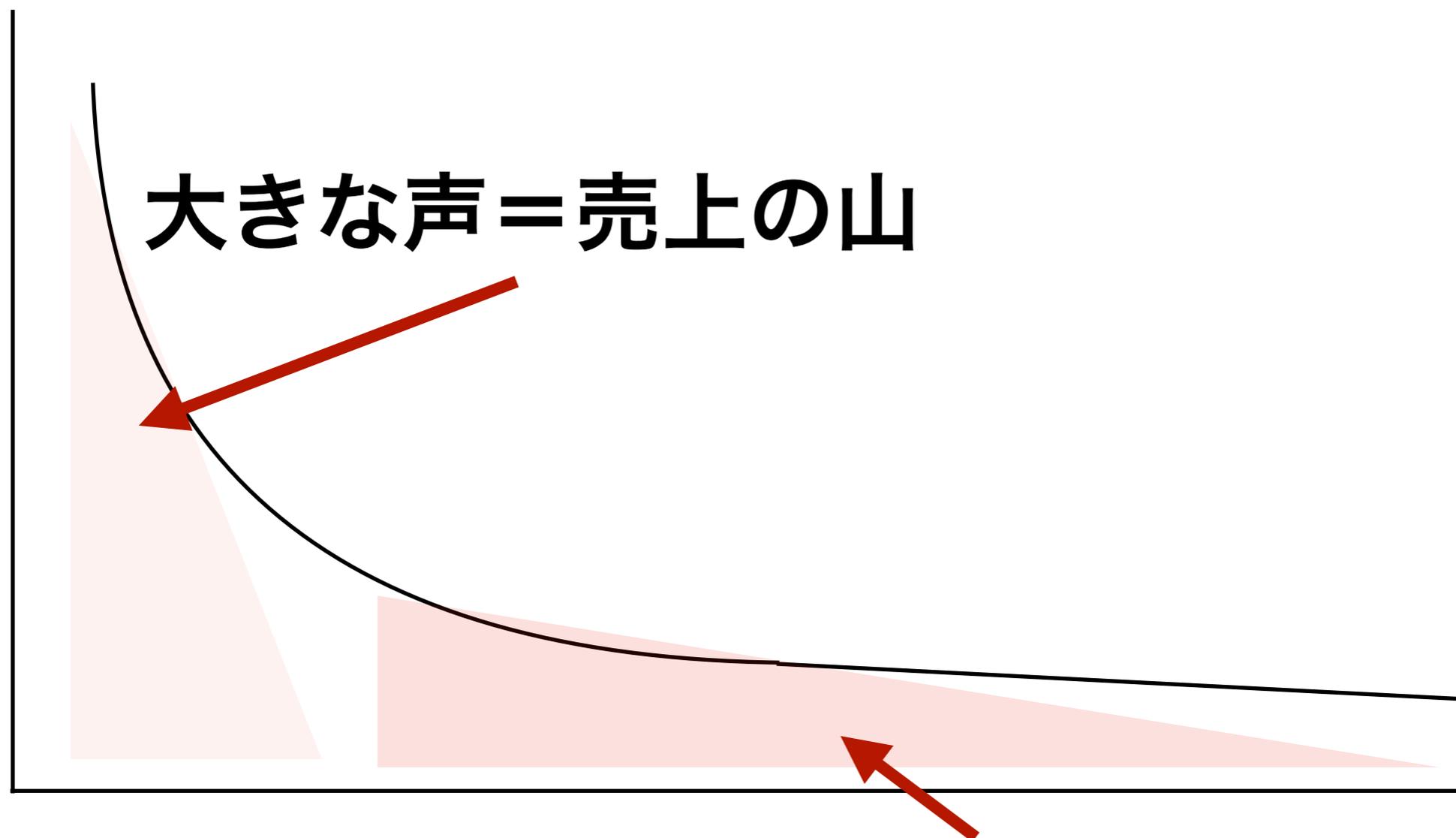
■非同期型

リアルタイムのやりとりではなく、お互いの時間があるタイミングで情報交換を行う

※主な例、チャットツール、SNS

▶ ロングテール

大きな声だけを見て商売（自治）をしない

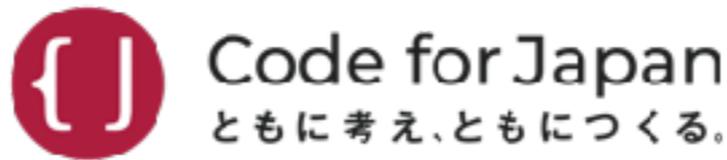


小さな声 = もうひとつの売上の山に



議会・議論の改革

(住民の鏡である) 議会をフォロー



太田直樹のブログ - 日々是好日

テクノロジが社会を変える



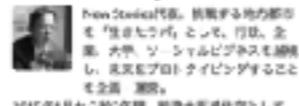
監視社会に対する戦い？ー市民参加のデジタルプラットフォーム

66 ツイート

Decidim (in Taiwan)などのデジタル政治参加プラットフォーム (Digital Platforms for Political Participation/DPPPs) が、世界各地で拡大しています。日本では、昨年10月から兵庫県加古川市とCode for Japanがスマートシティ推進に関する協定を結び、加古川市版Decidimの運用を開始しています。

以下は、取材を中心に論文や記事などをリサーチしたものです。どんな観点があるのか、参考にしていただければ幸いです。記事代表を載せるNew Storiesの学生インタビューによるものです (感謝！)。

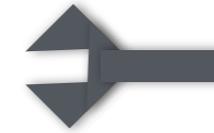
プロフィール



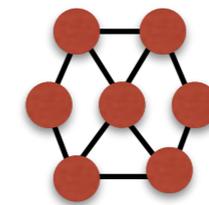
New Stories代表、所属する地方都市を「住みかた」として、行政、企業、大学、ソーシャルビジネスを擁護し、未来をプロトタイプ化することも企画・実行。



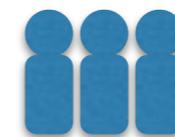
Output



+Technology Data



Network



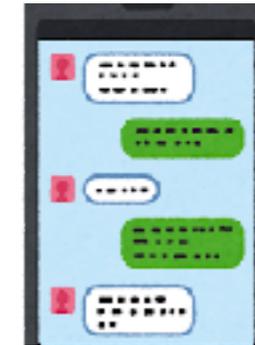
Conversation



大学生や業界での働き方の事例

ほとんどはこれで進む

お互いに時間のあるときに
やりとりができる



中途半端かも



ログが残らないので
言った言わない
聞き間違いがおきる

※記録に残したくない秘密の相談で使える

中途半端かも



文が長い
文脈がわからない
メール量多すぎ

※googleカレンダーへの自動追記で利用

大事

実際に会って話をする



 最近のトピック
広域で進めています

余談：対話から思うこと

- **自治体職員は言葉を大事にする仕事**

スマートシティになりたい、DXしたい



まとめ

■ ユーザー視点はありますか？
ユーザーと話をしていますか？

■ 時代の変化を感じていますか？
ジェンダーとか、OODAとか出来てるか

■ 誰が主体ですか？
「誰がするか」問題

この機会に昭和を脱却して時代に合わせていきましょう
がDXなんじゃないかと…